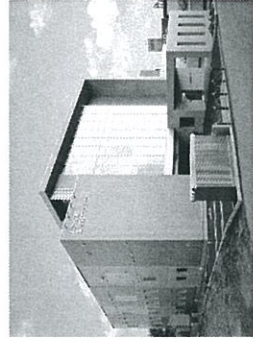


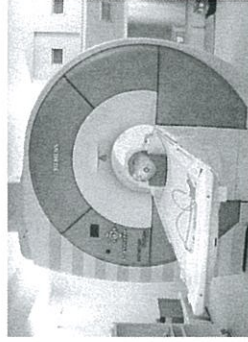
# 江別谷藤脳神経クリニック



国道12号線沿いであり、無料送迎を実施している



院内は明るく健康的なスペースを確保している



道内初導入のMRI装置(マグネトム・エッセンザ)



たにふじのり  
院長 谷藤 典音氏

1992年東京医科大学卒業。中村記念病院脳神経外科  
医局入局。函館脳神経外科病院、豊田中央病院(旭川)、  
榎心会病院などを経て医療法人藤花会江別谷藤病院  
副院長。2009年11月江別谷藤脳神経クリニックを開院。  
日本脳神経外科学会、日本神経放射線科学会、日本MRI  
学会、日本脳卒中学会 会員

JR高砂駅北口から徒歩約10分、国道12号線沿いに位置する江別谷藤脳神経クリニックは、「個人クリニックだからこそできる、一歩踏み込んだ患者様本位の医療を実践し、地域の人にも最新の医療を提供できる環境を作りたい」との谷藤典音(のり)院長の強い思いから2009年11月に開院した。

市内はもとより道内でも初めてとなる最新型I・5T(テスラ)のMRI装置(ドイツ・シーメンス社製マグネトム・エッセンザ)を導入した。従来機は部位別にコイルをセットイングするなどの必要があったが、同クリニックのMRI装置は全身を1回の検査で広範かつ精細に撮影できるため、検査時間の短縮が可能で最新機器である。テラリコン社製ワークステーションと3Dの高精細画像が得られる16列マルチスライスCTの導入により、より撮影時間の短縮や、より高度な検査

## 道内初の最新MRI装置を導入し早期発見に努める 無料送迎・金曜の夜間診療など地域に根ざした診療

が可能となった。このほか重心動揺検査、超音波検査、心電図検査、CAV I・ABI(動脈硬化)検査、脳波検査なども実施している。開院以来、地域のクリニックからの検査依頼も多い。また、くも膜下出血や脳出血、脳梗塞などの脳血管疾患の早期発見のために脳ドックを行っている。金曜日は夜9時30分までの夜間診療を実施し、仕事などで検査が受診できない患者にも対応。院内は明るい日差しのできた環境で、空気清浄システム「ウイルスウォッシュヤー」を設置するなど院内感染予防を徹底し、キッズルームや授乳室のほか無料託児サービスも実施している。またスポーツクラブのようなスペースであるリラクゼーションルームを設置。最新の振動型タイエットマシンやランニングマシン、トレッドミルなどのトレーニング機器と最新型のマッサージチェアなどを整え、患者

であれば終日利用することができる。「ご高齢の方や慢性疾患を抱えている方に冬期間の運動不足などを少しでも解消し、脳梗塞のリスクなどをできるだけ下げよう始めました」と話す。

開設当初よりドア・ツー・ドアの無料送迎を毎日実施しており、江別市内各地や南幌、当別、夕張まで出向き、交通手段が不便な地域や通院が困難な患者に好評を得ている。急性期の患者や入院が必要な場合は、江別谷藤病院や中村記念病院、東京医科大学などとの連携を密にしている。

月に1度、東京医科大学脳神経外科の原岡義主任教授並びに東京医科大学茨城医療センターの三木保教授を招き、難治療などに対応する特別診察を実施し、診察レベルの向上を図っている。「できるだけ患者様の身近にいられる診療を心がけていますので、気軽にご相談ください」と、谷藤院長は話す。

江別市幸町4-10  
TEL.011-382-3333  
院長/谷藤 典音  
診療科目/脳神経外科・放射線科・  
脳ドック

診療時間/月～木 9:00～12:30 13:30～16:30  
金曜 13:30～17:00 18:00～21:30  
休診日/金曜午前・土曜・日曜・祝日  
http://www.tanifuji-noushinkei.jp/